



CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック
山形中央ロータリークラブ
ロータリアンの豊かな創造力・発想力で
新たな一歩を皆で踏み出そう



vol.
1322
2022・2023
MEETING

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形



- 会長 長石山 徳昭
- 職業奉仕 斎藤 眞
- 副幹事 高橋 恭治
- 会長エレクト 玉ノ井 憲史
- 社会奉仕 相川 博昭
- 会 計 青柳 紀子
- 副会長 長谷川 淳
- 青少年奉仕 奥山 宏
- S A A 高橋 恭治
- 直前会長 長橋 正人
- 国際奉仕 柴田 修英
- 国際ロータリー会長 江ノ川 浩之(カナダ)
- クラブ管理運営 本間 雅之
- 幹事 佐竹 猛
- 第2800地区ガバナー 佐藤 孝子(鶴岡)
- 第5ブロックガバナー補佐 後藤 卓也(山形イブニング)



イマジン
ロータリー

◆日時/2023.6.6 12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/国歌・奉仕の理想

会長挨拶



こんにちは、いよいよ年度の最終月に入りました。挨拶もあと3回程度かなと思いますが、最終例会までしっかりと務めていきたいと思ひます。

さて、本日はゲストをお迎えしております。一般財団法人山形コンベンションビューローの阿部孝志さんです。この後卓話をお願いしておりますので、阿部様よろしくお願ひいたします。

さて、毎月第一例会では「ロータリーの目的、並びに四つのテストの唱和」を行ってきましたが改めて「ロータリーの目的」についてお話したいと思ひます。以前はロータリー綱領と和訳されていましたが、2013年に改訳され、現在に至っています。英文による原文は1951年以降変更されていません。

—The Object of Rotary—
ロータリの目的(旧ロータリー綱領)

「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には次の各事項を奨励することにある。」として、正面のボードの通り、

第一に、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第二に職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。

第三にロータリアン一人一人が個人としてまた事業お

よび社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第四に奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際奉仕、親善、平和を推進すること。とされています。

ロータリーの目的に基づく奉仕はロータリーの精神的な礎であり、クラブの活動のよりどころとするところです。「クラブ奉仕」は親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼としており、「職業奉仕」はロータリアンの自らの職業を通じて人々に奉仕し、高い道德水準を実践することを奨励します。また、「社会奉仕」は地域社会の人々の生活の質を向上させるためクラブが行うプロジェクトや活動そのものであり、「国際奉仕」は世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和の推進活動を含んでいます。さらに「青少年奉仕」では指導力養成活動、奉仕プロジェクトや交換プログラムを通じて青少年や若者に好ましい変化をもたらすことにあります。

私たちのクラブが31年目の新たな一歩を踏み出すにあたり、改めてロータリーの目的を確認し、活動の基礎として実践しているのか、皆で考える良い機会ではないかと思ひます。クラブとして、会員の拡大は悲願ではありましたが、なかなか思うようにならず、忸怩たる思いがありますが、中期的な視野を持ってクラブの会員拡大でもロータリーの目的の第一、知り合いを広めることを実践していきたいと思ひます。

それでは本日もロータリーを楽しみましょう。これで会長挨拶を終わります。ありがとうございました。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	18名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				

